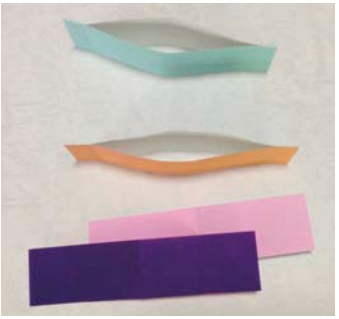
はじめての工作にも、おとなの息抜きにも。すぐに作れて単純だけど奥がふかい。

くるくるリボン

The ribbon rolling around in air

工作レベル：超初級

考案・解説／井上ちはる (c) chiharu inoue ▶ http://chii.jp



「ハサミで線をホボまっすぐに切る」ことができる子供なら作れます。ちょっと切り口が曲がっていても、多少貼り合わせが不恰好でも遊べる超初級工作。

両手でくるくるリボンの両端を持って隙間を前に向けて前方に軽く投げて飛ばすと回転しながら色が変わり舞い落ちる。単純だが、ちょっと不思議で奥が深い。より高いところから飛ばすと面白い。でも危険なところへは登ったりしないでね。

Challenge next！

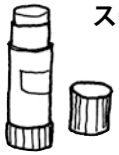
長さ、幅、形を変えていろいろな「くるくるリボン」を作ってみよう。

用意するもの

おりがみ

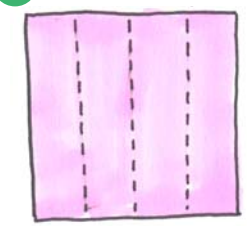
どんなサイズのおりがみでも作れます。おもてうら色の違う折り紙で作るとさらに色がキレイです。

はさみ



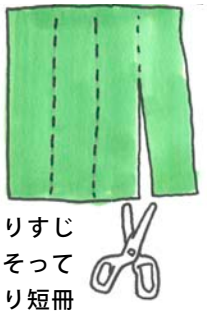
スティックのり

1



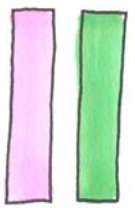
何色かの折り紙を細長く四ツ折りしてすじをつける。

2



折りすじにそって切り短冊を作る。

3

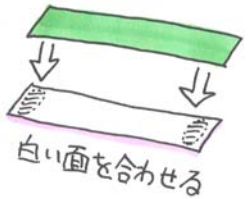


好きな色の短冊をを２枚選ぶ。

4

どちらか１枚の短冊の白い面の両端にのりを付ける。

5



白い面をぴったり合わせて貼りあわせる。

6

のりが乾いたら、短冊の中ほどをふくらませる。これで出来上がり。

ちぃ先生が講師をした父子おもちゃ作り講座での「遊び時間」の様子。遊んでいるうちに、肩車で高いところから「くるくるリボン」を飛ばすようになり、親子で夢中になってしまう。